

北海道夕張市 財政再生計画実施状況報告(概要)

1 計画と具体的な措置の状況

(1) 事務及び事業の見直し、組織の合理化その他の歳出削減に関する状況

○ 主な歳出削減項目

人件費	職員数の維持、一般職及び特別職給与の削減等を実施。
物件費	必要最小限の執行及び契約事務の適正な執行を実施。
維持補修費	必要最小限の執行及び契約事務の適正な執行を実施。
扶助費	市単独事業は高齢者や子どもたち、教育活動への給付に限り実施。
補助費等	各種補助金などについて真に必要なものに限定して実施。
投資的経費	市営住宅や拠点複合施設の建設など、真に必要なものに限定して実施。
公債費	計画どおり地方債の新規発行の抑制に努めながら、着実に債務を償還。
他会計繰出金	経営改善や収入の適正化等の取組状況を踏まえ、計画に基づく繰出しを実施。

※当該年度までの累積実績額:29,304百万円)

(うち一般財源相当額:26,568百万円)

(2) 地方税その他の収入の増徴に関する状況

市税その他の収入の徴収にあたっては、計画どおり合理的な徴収に努めた。

※当該年度までの累積実績額:468百万円)

(うち一般財源相当額:468百万円)

(3) 地方税その他の収入で滞納に係るものの徴収に関する状況

滞納繰越の発生を抑制するため、現年分の滞納者への対応を重視し、本人との折衝の機会を増やし速やかな納付相談の実施に努めるとともに、生活実態を把握し滞納原因の解消に繋げるため、ファイナンシャルプランナーによる無料相談を実施し、納税意識の改善を図った。また、適正で効率的な滞納整理に努め、悪質滞納者には法的措置を執行した。

※当該年度までの累積実績額:79百万円)

(うち一般財源相当額:79百万円)

- (4) 使用料等の変更、財産の処分その他の歳入の増加に関する状況
使用料及び手数料は、平成19年度に実施した引き上げなどの見直しに基づき、引き続き収入確保に努めた。

また、平成27年度から開始した高松ズリ山のズリ売却事業を継続しているほか、金融機関店舗への市庁舎の有償貸与などにより収入の確保に努めた。

※当該年度までの累積実績額:671百万円)

(うち一般財源相当額:13百万円)

- (5) 超過課税又は法定外普通税による地方税の増収に関する状況
平成19年度から超過税率を採用した税目の一部を、平成29年度に見直しを行い、これを継続した。

※当該年度までの累積実績額:457百万円)

(うち一般財源相当額:457百万円)

2 実質赤字解消の状況

別紙第2参照

3 財政再生年次総合計画

別紙第3参照

4 連結実質赤字解消の状況等

別紙第4参照

5 再生振替特例債の償還の状況

別紙第5参照

6 健全化判断比率の状況

別紙第6参照

7 その他財政の再生に必要な事項の措置の状況

財政再生計画の策定後に生じた新たな諸課題に対応するため、事務事業の必要性や緊急性などを十分検討した上で、財源確保を図りながら、平成30年度は計4回の計画変更を行った。

別紙第2 実質赤字解消の状況

(単位:千円)

年度 区分	計画初年度 (平成21年度)	計画初年度の前年 年度	平成22年度 (第2年度)	平成23年度 (第3年度)	平成24年度 (第4年度)	平成25年度 (第5年度)	平成26年度 (第6年度)	平成27年度 (第7年度)	平成28年度 (第8年度)	平成29年度 (第9年度)	平成30年度 (第10年度)	令和8年度 (第18年度)	令和11年度 (第21年度)
当初計画 A	32,199,466		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解消実績額 B	32,624,183												
現在計画 C	32,624,183		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B-A又はC-A	424,717		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
赤字残額	0	32,199,466	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生擔保特例債の未償還元金	32,199,000		32,199,000	32,199,000	32,199,000	30,115,752	28,001,139	25,854,687	23,675,918	21,464,345	19,219,474	0	0

別紙第3 財政再生年次総合計画

一般会計等の実質収支

(単位:千円)

区分	年度	平成30年度																
		計画額 A		予算額		当該年度決算額 B		翌年度繰越額 C		B+C D		D-A		備考				
歳入	歳入	歳入	歳入	歳入	歳入	歳入	歳入	歳入	歳入	歳入	歳入	歳入	歳入		歳入	歳入	歳入	歳入
1 地方	税	895,866	895,866	895,866	895,866	928,303	928,303	0	0	928,303	928,303	32,437	32,437	32,437	32,437	地方税(市民税、固定資産税など)▲32万円、地方交付税(普通交付税、特別交付税)▲4万円、国庫支出金(住宅市街地総合整備促進など)▲170万円、繰入金(市の基金繰入金など)▲321万円、地方債(公営住宅建設事業など)▲550万円、その他(まち・ひと・しごと創生寄附金など)▲150万円		
2 地方	譲与税	44,048	44,048	44,048	44,048	52,969	52,969	0	0	52,969	52,969	8,921	8,921	8,921	8,921			
3 地方	交付税	4,770,255	4,770,255	4,770,255	4,770,255	4,774,251	4,774,251	0	0	4,774,251	4,774,251	3,996	3,996	3,996	3,996			
4 国都道府県	支	1,915,416	1,915,416	1,915,416	1,915,416	1,745,117	1,745,117	0	0	1,745,117	1,745,117	42,508	42,508	42,508	42,508			
5 繰入	金	742,985	742,985	742,985	742,985	422,406	422,406	0	0	422,406	422,406	277,516	277,516	277,516	277,516			
6 地方	債	1,030,909	1,030,909	1,030,909	1,030,909	968,781	968,781	7,000	7,000	975,781	975,781	55,128	55,128	55,128	55,128			
7 その他	の	2,431,965	2,431,965	2,431,965	2,431,965	2,416,604	2,416,604	0	0	2,416,604	2,416,604	15,361	15,361	15,361	15,361			
歳入	計	11,831,444	11,831,444	11,831,444	11,831,444	11,308,431	11,308,431	7,000	7,000	11,315,431	11,315,431	516,013	516,013	516,013	516,013			
歳出	計	11,831,444	11,831,444	11,831,444	11,831,444	11,308,431	11,308,431	7,000	7,000	11,315,431	11,315,431	516,013	516,013	516,013	516,013			
1 人件	費	1,056,625	1,056,625	1,056,625	1,056,625	1,007,603	1,007,603	0	0	1,007,603	1,007,603	49,022	49,022	49,022	49,022			
2 物	費	996,483	996,483	996,483	996,483	882,333	882,333	0	0	882,333	882,333	114,150	114,150	114,150	114,150			
3 維持	費	445,525	445,525	445,525	445,525	440,239	440,239	0	0	440,239	440,239	5,286	5,286	5,286	5,286			
4 扶	費	1,475,597	1,475,597	1,475,597	1,475,597	1,302,016	1,302,016	0	0	1,302,016	1,302,016	173,581	173,581	173,581	173,581	人件費(給料、各種手当など)▲49万円、物件費(需用費、委託料など)▲11,200万円、維持補修費(除雪委託料など)▲50万円、扶助費(生活扶助等給付費など)▲174万円、普通建設事業費(市営住宅再編事業など)▲87万円、国民健康保険事業委託費(委託料)▲83万円		
5 建設	費	1,326,351	1,326,351	1,326,351	1,326,351	1,235,090	1,235,090	7,085	7,085	1,242,175	1,242,175	84,176	84,176	84,176	84,176			
(1) 普通	費	8,309	8,309	8,309	8,309	5,728	5,728	0	0	5,728	5,728	2,581	2,581	2,581	2,581			
(2) 災害	費	3,400,679	3,400,679	3,400,679	3,400,679	3,125,399	3,125,399	0	0	3,125,399	3,125,399	275,280	275,280	275,280	275,280			
6 公	費	882,035	882,035	882,035	882,035	799,027	799,027	0	0	799,027	799,027	83,008	83,008	83,008	83,008			
7 繰	金	2,239,840	2,239,840	2,239,840	2,239,840	2,153,573	2,153,573	0	0	2,153,573	2,153,573	86,267	86,267	86,267	86,267			
8 その他	の	11,831,444	11,831,444	11,831,444	11,831,444	11,223,249	11,223,249	7,085	7,085	11,230,334	11,230,334	601,110	601,110	601,110	601,110			
歳出	計	11,831,444	11,831,444	11,831,444	11,831,444	11,223,249	11,223,249	7,085	7,085	11,230,334	11,230,334	601,110	601,110	601,110	601,110			

別紙第4 連結実質赤字解消の状況等

1 連結実質赤字額

(単位:千円)

年度 区分	計画初年度の 前年度	計画初年度 (平成24年度)	平成22年度 (第2年度)	平成23年度 (第3年度)	平成24年度 (第4年度)	平成25年度 (第5年度)	平成26年度 (第6年度)	平成27年度 (第7年度)	平成28年度 (第8年度)	平成29年度 (第9年度)	平成30年度 (第10年度)	令和8年度 (第18年度)	令和11年度 (第21年度)
当初計画 A		32,269,560	5,972	5,456	5,018	4,584	3,445	0	0	0	0	0	0
解消実績額 B		32,805,027	641,881	639,936	684,955	786,471	742,238	963,013	1,212,304	563,055	510,262		
現在計画 C		32,805,027	5,972	5,456	5,018	4,584	3,445	0	0	0	0	0	0
B-A又はC-A		535,467	635,909	634,480	679,937	781,887	738,793	963,013	1,212,304	563,055	510,262	0	0
早期健全化基準相当 連結実質赤字額	915,266	937,502	1,023,941	993,657	997,350	989,770	946,339	951,027	921,297	905,502	894,079	870,206	811,929
連結実質赤字残額	32,294,035	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生債務特別償還の未償還元金		32,199,000	32,199,000	32,199,000	32,199,000	30,115,752	28,001,139	25,854,667	23,675,918	21,464,345	19,219,474	0	0

2 連結実質赤字に係る年次計画

(単位:千円)

区分	年度	平成30年度							備考
		計画額 A	予算額	当該年度決算額 B	翌年度繰越額 C	B+C	D	D-A	
(1) 一般会計等の実質収支(A)		0	0	△ 85,097		△ 85,097	△ 85,097	△ 85,097	地方税や地方交付税等の歳入確保及び徹底した歳出抑制に伴う実質収支赤字の増
(2) (1)及び(3)以外の特別会計の実質赤字額(B)		0	0	△ 96,151		△ 96,151	△ 96,151	△ 96,151	
国民健康保険事業会計									
実質赤字額		0	0	△ 96,151		△ 96,151	△ 96,151	△ 96,151	
(3) 公営企業会計の資金不足額(C)		0	0	△ 274,781		△ 274,781	△ 274,781	△ 274,781	
水道事業会計(法適用企業)									
資金不足額		0	0	△ 274,781		△ 274,781	△ 274,781	△ 274,781	
下水道事業会計(法非適用企業)									
資金不足額		0	0	0		0	0	0	
(4) (1)及び(3)以外の特別会計の実質赤字額(D)		0	0	54,233		54,233	54,233	54,233	
老人保健医療事業会計		0	0	0		0	0	0	
介護保険事業会計		0	0	52,061		52,061	52,061	52,061	
後期高齢者医療事業会計		0	0	2,172		2,172	2,172	2,172	
(5) 公営企業会計の資金剰余額(E)		0	0	0		0	0	0	
市場事業会計		0	0	0		0	0	0	
連結実質赤字額(A+B+C)-(D+E)(F)		0	0	△ 510,262		△ 510,262	△ 510,262	△ 510,262	
標準財政規模(G)		4,418,881	4,418,881	4,470,396		4,470,396	4,470,396		
連結実質赤字比率 F/G (%)		0.00	0.00	△ 11.41		△ 11.41	△ 11.41		

3 実質公債費比率

区 分	年 度	計画初年度の前年度		平成22年度 (第22年度)		平成23年度 (第23年度)		平成24年度 (第24年度)		平成25年度 (第25年度)		平成26年度 (第26年度)		平成27年度 (第27年度)		平成28年度 (第28年度)		平成29年度 (第29年度)		平成30年度 (第30年度)		令和16年度 (第16年度)		令和17年度 (第17年度)	
		実績値	計画値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
(1)	地方債の元利償還金	2,058,218	1,580,811	2,289,746	2,043,194	2,046,422	1,995,989	1,996,152	3,997,915	3,993,298	3,953,095	3,953,339	3,750,608	3,746,089	3,730,177	3,323,010	3,314,621	3,420,622	3,397,639	3,420,622	3,397,639	3,719,153	3,719,153	987,639	987,639
(2)	準元利償還金	746,779	716,442	1,286,329	1,244,634	613,880	284,142	273,915	287,419	269,766	279,582	262,554	268,980	250,954	242,823	251,412	233,306	251,494	221,689	251,494	221,689	248,797	248,797	248,132	248,132
(3)	元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源	498,151	417,705	492,358	433,882	435,539	405,705	403,609	379,699	376,308	378,876	375,533	310,122	298,263	301,377	295,169	288,104	333,231	313,542	333,231	313,542	253,476	253,476	231,407	231,407
(4)	算入公債費及び算入準公債費の額	611,539	599,341	607,262	603,916	600,982	600,081	594,266	598,135	581,568	621,523	604,164	526,831	533,223	507,163	543,492	527,623	605,302	584,166	605,302	584,166	764,185	764,185	589,192	589,192
(5)	標準財政規模	4,576,329	4,687,507	5,096,833	5,142,849	4,988,284	4,713,146	4,986,749	4,623,633	4,948,848	4,476,545	4,731,894	4,628,357	4,755,135	4,172,687	4,606,486	4,547,109	4,927,509	4,418,881	4,470,396	4,418,881	4,351,032	4,351,032	4,059,645	4,059,645
(6)	実質公債費比率(前年度)	42.8	31.6	55.1	54.1	37.2	31.0	29.0	82.2	75.6	84.0	78.4	77.6	74.9	86.9	77.3	68.3	68.3	71.2	70.0	71.2	82.3	82.3	12.0	12.0
(7)	実質公債費比率 (3か年の平均)	42.1	36.8	43.1	42.8	40.9	41.3	40.0	50.1	47.2	65.0	61.0	79.0	76.3	80.1	76.8	76.7	73.5	72.2	71.8	72.2	78.7	78.7	11.6	11.6

(単位:千円)

(単位:%)

4 将来負担比率

(単位:千円)

区分	年度	前年度の前年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		令和10年度		令和11年度		
		実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	
(1) 一般会計等に係る地方債の現在高		13,270,250	45,014,739	44,881,112	44,619,420	44,334,875	44,254,106	43,942,235	43,885,609	41,482,734	41,322,711	39,557,582	39,260,732	38,943,825	38,843,917	35,195,474	35,105,807	33,446,901	33,272,760	31,204,038	31,226,289	10,091,521	9,083,805	
(2) 債務負担行為に基づく支出		5,151,858	4,293,046	2,847,857	2,847,855	2,076,963	2,076,963	1,661,577	1,661,577	1,246,191	1,246,191	830,805	830,805	415,419	415,419	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 一般会計等以外の特別会計に係る地方債の償還に充てるための一般会計等からの繰入		1,839,546	1,823,386	1,632,454	1,759,531	1,526,016	1,655,061	1,457,105	1,516,477	1,395,461	1,435,316	1,395,248	1,318,469	1,328,088	1,186,298	1,303,989	1,163,408	1,071,727	1,045,871	973,785	923,791	649,407	583,746	
(4) 組合又は地方関係団体が起こした地方債の償還に係る地方公共団体の負担見込額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 選挙手当交付予定額に係る一般会計等負担見込額		695,505	580,884	898,591	875,792	992,673	920,325	1,053,360	967,860	1,118,792	1,012,861	1,204,833	1,090,308	1,189,982	1,002,470	1,202,531	1,050,388	1,062,708	1,047,676	1,146,510	1,104,559	1,104,295	1,158,034	
(6) 設立法人の負債の償還に係る一般会計等負担見込額		1,627,314	1,351,926	893,825	1,098,469	805,972	779,583	324,443	293,830	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(7) 運轉実質赤字額		32,294,035	0	18,503	0	13,047	0	8,029	0	3,445	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(8) 組合等の準備金等並びに特定一般会計等負担見込額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(9) 地方債の償還額に充当可能な基金の残高の合計額		272,617	265,767	285,787	1,208,339	2,757,725	2,853,400	4,726,079	4,686,299	4,561,895	4,578,508	4,545,647	4,606,710	4,448,595	4,590,165	4,457,472	4,588,070	5,717,048	5,897,104	5,645,436	7,200,030	867,462	4,974,832	
(10) 地方債の償還額等に充当可能な特定の見込額		3,005,074	2,649,185	2,365,589	2,335,584	2,331,494	2,242,389	2,285,641	2,173,353	2,263,301	2,157,853	2,239,014	1,856,025	2,310,706	2,088,478	2,126,940	2,177,057	2,223,142	2,239,276	2,268,608	2,293,688	2,417,110	2,231,373	
(11) 地方債の償還等に充てる特定一般会計等負担見込額に充当することが見込まれる額		5,449,187	5,552,232	5,646,758	5,783,431	5,483,902	5,661,001	5,011,694	5,606,245	4,829,219	5,577,773	4,605,381	6,037,625	4,145,245	6,066,914	3,731,460	6,396,552	6,447,851	6,579,313	6,299,110	6,659,350	2,583,418	2,348,453	
(12) 標準財政規模		4,976,329	4,687,507	5,096,833	5,142,849	4,792,194	4,968,284	4,713,146	4,886,749	4,623,633	4,948,848	4,476,545	4,731,894	4,628,357	4,755,135	4,172,667	4,606,868	4,547,109	4,527,509	4,418,881	4,470,396	4,351,032	4,059,645	
(13) 算入公費及び算入専公債費の額		611,539	599,341	607,262	663,916	611,204	600,982	603,081	594,266	598,135	591,368	621,523	604,164	526,831	533,223	507,163	543,108	543,492	527,623	605,302	584,186	764,185	589,192	

(単位:%)

(14) 将来負担比率	1,194.0	1,091.1	935.2	922.5	937.0	891.3	886.1	816.1	820.7	724.4	703.3	632.4	747.1	584.2	529.3	516.2	440.2	166.6	34.6
-------------	---------	---------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------

別紙第5 再生振替特例債の償還の状況

借入額 32,199,000千円

利率 17年償還(3年据置) 元利均等 1.50%

(単位:千円)

区分	年度	計画初年度の前年度	計画初年度 (平成21年度)	平成22年度 (第2年度)	平成23年度 (第3年度)	平成24年度 (第4年度)	平成25年度 (第5年度)	平成26年度 (第6年度)	平成27年度 (第7年度)	平成28年度 (第8年度)	平成29年度 (第9年度)	平成30年度 (第10年度)	令和8年度 (第18年度)	令和11年度 (第21年度)
前年度未償還元金	計画値	0	32,199,000	32,199,000	32,199,000	32,199,000	32,199,000	30,115,752	28,001,139	25,854,687	23,675,918	21,464,345	2,529,852	0
	実績値	0	32,199,000	32,199,000	32,199,000	32,199,000	30,115,752	28,001,139	25,854,687	23,675,918	21,464,345	2,529,852	0	0
償還額	計画値	0	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212
	実績値	0	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212
元金	計画値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利子	計画値	0	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212
	実績値	0	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212	453,212
未償還元金	計画値	0	32,199,000	32,199,000	32,199,000	32,199,000	30,115,752	28,001,139	25,854,687	23,675,918	21,464,345	19,219,474	0	0
	実績値	0	32,199,000	32,199,000	32,199,000	32,199,000	30,115,752	28,001,139	25,854,687	23,675,918	21,464,345	19,219,474	0	0

長野県大町市 病院事業会計

経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1 計画と具体的な措置の状況

（1）収益確保の取組（29年度決算対比による増収）

- ①平成30年7月から許可病床数を199床に変更し、新たな施設基準取得や加算などによる入院、外来収益の増加
（6,360万円増収）
- ②一般病棟における機能評価係数Ⅱを向上させる取組による増収
（6,500万円増収）
- ③平成30年4月の診療報酬改定に伴う入院収益の増加
（1,800万円増収）
- ④平成30年11月に在宅療養支援病院施設基準取得による外来収益の増加
（680万円増収）
- ⑤その他ベッドコントロールなど効果的な病棟受入等による収益増化
（3,800万円増収）

（2）コスト削減の取組（29年度決算対比による削減）

- ①事業管理者及び正規職員の給料、賞与を削減
（2,500万円削減）
- ②休日勤務手当の見直しなど、各種手当の削減
（1,500万円削減）
- ③業務の効率化による時間外勤務手当の削減
（2,000万円削減）
- ④診療材料費の単価交渉、価格見直しなどによる削減
（1,000万円削減）
- ⑤人員及び人件費の適正化を進め、職員数の減に伴う人件費の削減
（2,750万円削減）

（3）その他の取組

- ①一般会計からの繰入金は当初計画どおり確保（9億3,400万円）
- ②一時借入金年度末残高の減少（前年度末より1億円減少）
- ③退職給付引当金不足分を一括計上し、退職給与費を平準化

2 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

年度 区分	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成30年度)	令和元年度 (第2年度)	令和2年度 (第3年度)	令和3年度 (第4年度)
当初計画 A		18,000	100,000	136,000	56,000
解消実績額 B		102,545	—	—	—
現在計画 C		—	100,000	136,000	56,000
B-A 又は C-A		84,545	0	0	0
資金不足額	859,747	757,202	657,202	521,202	465,202

備考 「現在計画 C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。

3 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 資金 不足比率	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成30年度)		令和元年度 (第2年度)	令和2年度 (第3年度)	令和3年度 (第4年度)
	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値	計画値
資金不足比率	22.0	20.6	18.1	17.8	14.5	13.2

4 その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

- ・ 経営健全化に向けた他職種チームによる具体策の検討、職員間の情報共有、意識改革に向けた取組を進めた。
- ・ 地域懇談会を開催し、地域住民との意見交換を行った。
- ・ 委員の拡充など病院経営検討委員会の組織強化に努めた。

福岡県小竹町 小竹町立病院事業特別会計

経営健全化計画実施状況報告(要旨)

1 計画と具体的な措置の状況

- ・救急輪番日を月5日から7日にすることにより、救急患者の受入れを積極的に行い、入院患者数の確保に努めた。
- ・平成30年2月に入院基本料13:1の届出を行い、診療報酬単価の増加を図った。
- ・平成30年5月に地域包括ケア病床入院管理料(10床)の届出を行い、診療報酬増加を図った。
- ・一般名処方、後発医薬品使用体制加算を平成29年2月から算定を開始し、診療報酬単価の増加となった。
- ・近隣医療機関等の非常勤医師報酬の調査を行い、平成29年4月から報酬の見直しを行った。

2 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

区分	年度	計画初年度の 前年度	計画初年度 (平成28年度)	平成29年度 (第2年度)	平成30年度 (第3年度)	令和元年度 (第4年度)
当初計画	A		△85,116	△58,753	△8,134	43,033
解消実績額	B		△42,925	△14,037	13,997	—
現在計画	C		△42,925	△14,037	13,997	43,033
B-A 又は C-A			42,191	44,716	22,131	—
資金不足額		105,247	148,172	162,209	148,212	105,179

備考 「現在計画 C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。

3 資金不足比率の状況

(単位：%)

資金 不足比率	年度	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成28年度)		平成29年度 (第2年度)		平成30年度 (第3年度)		令和元年度 (第4年度)
			計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	
資金不足比率		22.9	45.9	32.1	43.5	33.3	31.8	30.2	18.2

4 その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

- ・外来患者を対象に、病院満足度のアンケートを実施
- ・経営健全化推進会議ほか院内における会議、ミーティングを実施し、職員の経営改善への意識改革に向けた取組を行った。

青森県新産業都市建設事業団 桔梗野工業用地造成事業会計

経営健全化計画実施状況報告(要旨)

1 計画と具体的な措置の状況

- ・ 八戸市からの補助金の繰入れについては、当初計画どおり実施 (80,571 千円)
- ・ 他会計剰余金からの長期借入れについては、増額の上、継続実施 (1,342,000 千円)
- ・ 令和 18 年度までに軟弱地以外の 2 区画分譲の当初計画に対し、軟弱地以外 1 区画等を分譲

2 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

区分 \ 年度	計画初年度の 前年度	計画初年度 (平成 21 年度)	平成 22 年度 (第 2 年度)	平成 23 年度 (第 3 年度)	平成 24 年度 (第 4 年度)
当初計画 A		527,844	644,853	80,689	80,422
解消実績額 B		527,844	644,929	79,933	111,595
現在計画 C		—	—	—	—
B-A 又は C-A		—	76	△756	31,173
資金不足額	3,406,388	2,878,544	2,233,615	2,153,682	2,042,087

区分 \ 年度	平成 25 年度 (第 5 年度)	平成 26 年度 (第 6 年度)	平成 27 年度 (第 7 年度)	平成 28 年度 (第 8 年度)	平成 29 年度 (第 9 年度)
当初計画 A	80,437	80,711	80,719	80,727	80,498
解消実績額 B	82,152	227,420	82,441	82,439	61,295
現在計画 C	—	—	—	—	—
B-A 又は C-A	1,715	146,709	1,722	1,712	△19,203
資金不足額	1,959,935	1,732,515	1,650,074	1,567,635	1,506,340

区分 \ 年度	平成 30 年度 (第 10 年度)	令和 6 年度 (第 16 年度)	令和 12 年度 (第 22 年度)	令和 18 年度 (第 28 年度)
当初計画 A	82,871	80,605	80,715	113,211
解消実績額 B	82,456	—	—	—
現在計画 C	—	80,605	80,715	113,211
B-A 又は C-A	△415	—	—	—
資金不足額	1,423,884	939,866	455,395	—

備考 「現在計画 C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。

3 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 資金 不足比率	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成 21 年度)		平成 22 年度 (第 2 年度)		平成 23 年度 (第 3 年度)	
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	453.8	383.5	383.5	297.9	297.8	287.1	287.4

年度 資金 不足比率	平成 24 年度 (第 4 年度)		平成 25 年度 (第 5 年度)		平成 26 年度 (第 6 年度)		平成 27 年度 (第 7 年度)	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	276.4	277.6	265.7	265.9	254.9	234.4	244.1	222.7

年度 資金 不足比率	平成 28 年度 (第 8 年度)		平成 29 年度 (第 9 年度)		平成 30 年度 (第 10 年度)		令和 6 年度 (第 16 年度)
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値
資金不足比率	233.3	211.0	222.6	206.2	211.8	194.4	147.2

年度 資金 不足比率	令和 12 年度 (第 22 年度)	令和 18 年度 (第 28 年度)
	計画値	計画値
資金不足比率	82.5	15.0

奈良県宇陀市 保養センター事業特別会計

経営健全化計画実施状況報告(要旨)

1 計画と具体的な措置の状況

- ・平成 22 年 10 月 1 日から株式会社休暇村サービスによる指定管理運営となり、宇陀市保養センター事業特別会計は同日から宇陀市商工観光課の主管となり、引き続き宇陀市保養センター事業特別会計とその経営健全化計画を管理している。
- ・指定管理者の営業収益は 312,684 千円であり、計画額（385,000 千円）を下回ったものの、平成 30 年度の一般会計からの繰入額は 151,306 千円であり、計画額（147,000 千円）以上に実施した。その結果、資金不足額（H29→H30△127,768 千円）及び資金不足比率（H29→H30△31.2%）は前年に比べて減少した。

2 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

年度 区分	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成 21 年度)	平成 22 年度 (第 2 年度)	平成 23 年度 (第 3 年度)
当初計画 A		98,216	64,200	△144,581
解消実績額 B		43,911	△6,909	91,870
現在計画 C		—	—	—
B-A 又は C-A		△54,305	△71,109	236,451
資金不足額	1,276,441	1,232,530	1,239,439	1,147,569

年度 区分	平成 24 年度 (第 4 年度)	平成 25 年度 (第 5 年度)	平成 26 年度 (第 6 年度)	平成 27 年度 (第 7 年度)
当初計画 A	70,480	82,681	133,145	134,470
解消実績額 B	80,272	△65,722	332,809	205,847
現在計画 C	—	△93,905	351,537	188,737
B-A 又は C-A	9,792	△148,403	199,664	71,377
資金不足額	1,067,297	1,133,019	800,210	594,363

年度 区分	平成 28 年度 (第 8 年度)	平成 29 年度 (第 9 年度)	平成 30 年度 (第 10 年度)	令和元年度 (第 11 年度)
当初計画 A	161,668	150,758	151,043	146,991
解消実績額 B	251,192	138,005	127,768	—
現在計画 C	262,404	△167,036	176,417	176,593
B-A 又は C-A	89,524	△12,753	△23,275	29,602
資金不足額	343,171	205,166	77,398	174,709

区分 \ 年度	令和2年度 (第12年度)
当初計画 A	147,247
解消実績額 B	—
現在計画 C	174,709
B-A 又は C-A	27,462
資金不足額	—

- 備考 1 「当初計画 A」は、平成21年度に策定された変更前の計画における資金不足額の解消計画額
 2 「解消実績額 B」は、当該年度の資金不足額と前年度の資金不足額の差
 3 「現在計画 C」は、平成25年度に変更された計画における資金不足額の解消計画額
 4 「資金不足額」について、平成30年度分までは実測値、令和元年度及び令和2年度は平成25年に変更した計画における目標値

3 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 \ 資金不足比率	計画初年度の 前年度	計画初年度 (平成21年度)		平成22年度 (第2年度)		平成23年度 (第3年度)	
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	275.1	267.8	291.2	237.0	333.7	251.7	316.1

年度 \ 資金不足比率	平成24年度 (第4年度)		平成25年度 (第5年度)		平成26年度 (第6年度)		平成27年度 (第7年度)	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	224.2	287.2	306.1	297.2	213.6	215.2	163.9	160.6

年度 \ 資金不足比率	平成28年度 (第8年度)		平成29年度 (第9年度)		平成30年度 (第10年度)		令和元年度 (第11年度)
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値
資金不足比率	94.9	94.2	137.0	55.9	91.2	24.7	45.3

年度 \ 資金不足比率	令和2年度 (第12年度)
	計画値
資金不足比率	—

高知県高知市 国民宿舎運営事業特別会計

経営健全化計画実施状況報告(要旨)

1 計画と具体的な措置の状況

(1) 資金不足額の推移

建設改良費等の支出額が計画値を下回ったため、資金不足額は計画より減少した。

- ・ 資金不足額 H30 計画：114,879 千円、H30 実績：78,511 千円
- ・ 建設改良費 H30 計画：12,132 千円、H30 実績：5,848 千円

(2) 計画と実績

一般会計繰入金により収支改善したため、資金不足比率は計画を下回った。

- ・ 資金不足比率 H30 計画：42.1%、H30 実績：31.9%
- ・ 事業の規模 H30 計画：272,226 千円、H30 実績：245,697 千円

2 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

区分 \ 年度	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成 21 年度)	平成 22 年度 (第 2 年度)	平成 23 年度 (第 3 年度)
当初計画 A		△35,907	△97,249	60,060
解消実績額 B		△28,087	△87,944	48,850
現在計画 C		—	—	—
B-A 又は C-A		7,820	9,305	△11,210
資金不足額	765,310	793,397	881,341	832,491

区分 \ 年度	平成 24 年度 (第 4 年度)	平成 25 年度 (第 5 年度)	平成 26 年度 (第 6 年度)	平成 27 年度 (第 7 年度)
当初計画 A	73,620	118,168	128,414	154,178
解消実績額 B	△454,604	109,814	125,963	183,992
現在計画 C	—	—	125,963	183,992
B-A 又は C-A	△528,224	△8,354	△2,451	29,814
資金不足額	1,287,095	1,177,281	1,051,318	867,326

年度 区分	平成 28 年度 (第 8 年度)	平成 29 年度 (第 9 年度)	平成 30 年度 (第 10 年度)	令和元年度 (第 11 年度)
当初計画 A	267,669	242,434	261,353	271,484
解消実績額 B	265,307	259,213	264,295	—
現在計画 C	265,307	259,213	264,295	277,395
B-A 又は C-A	△2,362	16,779	2,942	5,911
資金不足額	602,019	342,806	78,511	—

備考 「現在計画 C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。

3 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 資金 不足比率	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成 21 年度)		平成 22 年度 (第 2 年度)		平成 23 年度 (第 3 年度)	
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	238.0	248.0	240.2	250.5	246.7	247.1	279.7

年度 資金 不足比率	平成 24 年度 (第 4 年度)		平成 25 年度 (第 5 年度)		平成 26 年度 (第 6 年度)		平成 27 年度 (第 7 年度)	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	225.4	457.7	429.3	436.8	382.2	401.5	325.5	336.3

年度 資金 不足比率	平成 28 年度 (第 8 年度)		平成 29 年度 (第 9 年度)		平成 30 年度 (第 10 年度)		令和元年度 (第 11 年度)
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値
資金不足比率	227.2	235.2	138.2	149.0	42.1	31.9	—

4 その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

- ・平成 22 年度から 10 年間にわたり改築資金の起債元金について一般会計から繰入れを行い、資金不足比率の改善を図る。